第 19 回地域包括ケア歯科医療従事者養成講座のご案内

地域における医療・介護連携を図り、効果的な歯科保健医療サービスを提供できる体制整備を推 進することを目的とし研修会を開催しますので、多くのご参加を賜りますようお願いいたします。

Ť 三重県・三重県歯科医師会 催

Н 令和7年2月9日(日)午後1時30分~午後3時30分 ÷

◎Web 受講 ※Zoom ウェビナーを使用 会 場

◎会場受講 (三重県歯科医師会館:津市桜橋2丁目120-2)

演 題 「摂食嚥下の基礎を再考する」

九川歯科大学歯学部口腔保健学科多職種連携推進ユニット教授 講 師 九州歯科大学附属病院副病院長、口腔リハビリテーションセンター長 藤井 航 先生

※詳細は裏面をご覧ください。

対 象 歯科医療従事者、医療従事者、行政職員、介護職員等

申込方法 ◎Web 受講の場合

必ず期日までに、下記 URL または二次元コードから お申込みください。

URL https://forms.gle/iQNL55rcRyVLWrin7 登録されたメールアドレス宛、2月初旬に、研修の 視聴方法等の詳細をご連絡いたします。

◎会場受講の場合 〈定員:150名〉

必ず期日までに、裏面、参加申込書にてお申込みください。 ※先着順(定員を超え、受講できない場合に限り連絡をいたします。)

申込締切 令和7年1月29日(水) <参加無料>

※三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき受講単位の申請を 希望される方は参加申込時にご連絡ください。なお、申請にあたり三重県歯科衛生士会に氏 名・会員番号を連絡しますのでご了承ください。

※感染症の流行や悪天候等により、やむなく中止となる場合は、当日の午前9時までに三重県歯 科医師会ホームページに掲載します。

三重県歯科医師会事務局(担当 辻) TELO59-227-6488> <お問合せ先



「摂食嚥下の基礎を再考する」

九州歯科大学歯学部口腔保健学科多職種連携推進ユニット教授 九州歯科大学附属病院副病院長、口腔リハビリテーションセンター長藤井 航 先生

私たちの生活において「ロから食べる」ということは、エネルギーを得る手段であるだけでなく、 人生の大きな楽しみの一つであることは言うまでもありません。しかし、65歳以上の人口が 29.3%(2024年9月現在)に達する我が国では、高齢者数の増加に伴い、脳卒中後遺症などの 疾患によって「食べること」や「飲むこと」が困難になる「摂食嚥下障害」が増加しており、それ に伴い肺炎で亡くなる高齢者も増加しています。また、病院や施設などだけでなく、在宅で療養し ている「摂食嚥下障害」の患者数も増加しています。

こうした患者数の増加に対応して摂食機能療法(摂食嚥下リハビリテーション)を効果的に展開するためには、多職種間の連携が不可欠です。そして、円滑な連携を図るためには、摂食嚥下の基礎を理解することが重要です。

そこで今回は、オーラルフレイルや口腔機能低下症から摂食嚥下障害までを解説し、皆様とともに摂食嚥下について再考したいと思います。本講演が、皆様の日常臨床の一助となれば幸いです。

【略 歴】藤井 航(ふじい わたる)

1998年3月 愛知学院大学歯学部歯学科 卒業

1998年4月 藤田保健衛生大学医学部歯科口腔外科研究員

2000 年 4 月 藤田保健衛生大学大学院 入学 (リハビリテーション医学講座)

2004年3月 藤田保健衛生大学大学院 修了 博士号 (医学) 取得 「高齢者の咀嚼嚥下に関する研究」

2004年4月 藤田保健衛生大学医学部歯科口腔外科助手

2007年4月 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム歯科勤務

2013年8月 藤田保健衛生大学医学部七栗サナトリウム歯科講師

2015年4月 九州歯科大学歯学科老年障害者歯科学分野准教授

2018年1月 九州歯科大学口腔保健学科

地域・多職種連携教育ユニット教授

2021年4月 九州歯科大学口腔保健学科多職種連携推進ユニット教授

2022年4月 九州歯科大学附属病院副病院長

現在に至る



藤田医科大学医学部 非常勤教授(歯科口腔外科) 朝日大学歯学部 非常勤講師(障害者歯科) 九州スポーツ医療専門学校 非常勤講師

日本障害者歯科学会 代議員/認定医, 専門医, 指導医日本老年歯科医学会 代議員/認定医,専門医,指導医,摂食機能療法専門歯科医師

日本摂食嚥下リハビリテーション学会 評議員/認定士 日本栄養治療学会 代議員/認定歯科医 など

第 19 回地域包括ケア歯科医療従事者養成講座参加申込書 (会場受講用)

所属		電話		_	-	
氏名	ふりがな(職種				
三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき 受講単位の申請を希望される方はチェック図を入れ、会員番号を記入してく ださい(三重県歯科衛生士会経由)				(会員番号)